

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
1 施工体制	I 施工体制一般	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前又は施工方法が確定した時期に提出している。</p> <p><input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。</p> <p><input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> 電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業における予期できない事象等に 対応できる体制を整えている。</p> <p>その他[理由: _____]</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満c</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
1 施工体制	II 配置技術者 (現場代理人等)	<p>●評価対象項目</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。</p> <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督員と協議するなどの必要な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員への報告・連絡を適時及び的確に行っている。</p> <p>【監理(主任)技術者を評価する項目】</p> <p>※特例監理技術者の指導により、監理技術者補佐が適正に実施した場合も評価するものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき、工事書類の簡素化の趣旨に則り、工事書類を適切に作成し、提出又は提示している。</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p>			<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満c</p>				
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考査項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
2 施工状況	I 施工管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したもとなっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響がないよう保管している。</p> <p><input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、事前協議に基づき、過不足なく整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業（作業手順や確認方法等）を適切に行っている。</p> <p>その他[理由: _____]</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満c</p>				
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
2 施工状況	II 工程管理	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した計画工程表を作成している。</p> <p><input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんどない。</p> <p><input type="checkbox"/> 月単位の週休2日を達成した。</p> <p><input type="checkbox"/> 完全週休2日(土日)を達成した。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満c</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
2 施工状況	III 安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p>			<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満c</p>				
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考査項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
2 施工状況	IV 対外関係	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 第三者からの苦情がない。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満c</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考査項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	全 般	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。
I 出来形		※ ばらつきの判断は別添参照 ① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で出来形管理を行うものである。 ④ 出来形管理項目又は管理値を設定していない工事は「c」評価とする。 ⑤ 工事内容により、ばらつきで評価できない場合は、規格値・基準値・設計値と測定した出来形寸法との差の大小など、測定値と許容値等との関係性をもって、ばらつき評価に代えることができる。				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	工 種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ I 出来形	機械設備工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	適切である ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。(監督員等が臨場した箇所は除く) <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足がない。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。 <input type="checkbox"/> その他[理由: _____] ●判断基準 評価値が90%以上a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満c ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
3 出来形及び出来ばえ I 出来形	電気設備工事・ 通信設備工事・ 受変電設備工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。(監督員等が臨場した箇所は除く) <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工している。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が、設計図書又は承諾図書通りに敷設している。 <input type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを、定期的実施している。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品等に不足が無い。 <input type="checkbox"/> 高温部等の危険箇所への二重表示、二重防護など運用における不可抗力を想定した安全対策がなされている。 <input type="checkbox"/> その他[理由: _____]			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。
		<p>●判断基準</p> 評価値が90%以上a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満c				
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ II 品質	全 般	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。
		※ ばらつきの判断は別添参照 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 ③ 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で品質管理を行うものである。 ④ 品質管理項目又は管理値を設定していない工事は「c」評価とする。 ⑤ 工事内容により、ばらつきで評価できない場合は、規格値・基準値・設計値と測定した品質管理値との差の大小など、測定値と許容値等との関係性をもって、ばらつき評価に代えることができる。 </div>				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
3 出来形及び出来ばえ II 品質	機械設備工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)の内容が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、正常に作動することが確認で <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線・配管が、承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を適切に作成している。 <input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすくしている。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置について、部品等の交換作業が容易にできる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他[理由: _____] <p>●判断基準 評価値が90%以上a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満c</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	工 種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ II 品質	電気設備工事・通信設備工事・受変電設備工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績書にまとめている。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、正常に作動することが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合がない。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足していることが確認できるとともに、必要な安全装置及び保作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を適切に作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)している。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造について、点検や消耗品の取替え作業が容易にできる。 <input type="checkbox"/> 障害、災害発生を想定した代替機能、迂回などのフェールセーフ機能を現地試験等で確認している。 <input type="checkbox"/> 設備の耐震設計について、受注者自らが確認、精査したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他[理由: _____] <p>●判断基準</p> 評価値が90%以上a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満c				
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。 ③ 評価値() = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	工種	a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない	d	e
3 出来形及び出来ばえ II 品質	維持・修繕工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 常に緊急的な作業に対応できる体制を整えている。 <input type="checkbox"/> 緊急的な作業に対し、迅速に対応している。 <input type="checkbox"/> 監督員の指示事項に対し、現地状況を勘案し、施工方法や構造について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っている。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。
<input type="checkbox"/> 理由: _____						
<input type="checkbox"/> 理由: _____						
<input type="checkbox"/> 理由: _____						
<input type="checkbox"/> 理由: _____						
		<p>●判断基準</p> ※該当項目が6項目以上a ※該当項目が4項目以上b ※該当項目が3項目以下c				
		<p>注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。</p>				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
1 施工体制	I 施工体制一般	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前又は施工方法が確定した時期に提出している。</p> <p><input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。</p> <p><input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> 電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業における予期できない事象等に対応できる体制を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満c</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
1 施工体制	II 配置技術者 (現場代理人等)	<p>●評価対象項目</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。</p> <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督員と協議するなどの必要な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員への報告・連絡を適時及び的確に行っている。</p> <p>【監理(主任)技術者を評価する項目】</p> <p>※特例監理技術者の指導により、監理技術者補佐が適正に実施した場合も評価するものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき、工事書類の簡素化の趣旨に則り、工事書類を適切に作成し、提出又は提示している。</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p>			<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満c</p>				
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
2 施工状況	I 施工管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したもとなっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響がないよう保管している。</p> <p><input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、事前協議に基づき、過不足なく整理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業における予期できない事象等に対応できる体制を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満c</p>				
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
2 施工状況	II 工程管理	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した計画工程表を作成している。</p> <p><input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。</p> <p><input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんどない。</p> <p><input type="checkbox"/> 月単位の週休2日を達成した。</p> <p><input type="checkbox"/> 完全週休2日(土日)を達成した。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満c</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
2 施工状況	III 安全対策	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満c</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考査項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
2 施工状況	IV 対外関係	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 第三者からの苦情がない。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満c</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考査項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ	全 般	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。
I 出来形		※ ばらつきの判断は別添参照 ① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で出来形管理を行うものである。 ④ 出来形管理項目又は管理値を設定していない工事は「c」評価とする。 ⑤ 工事内容により、ばらつきで評価できない場合は、規格値・基準値・設計値と測定した出来形寸法との差の大小など、測定値と許容値等との関係性をもって、ばらつき評価に代えることができる。				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	工 種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ I 出来形	機械設備工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	適切である ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。(監督員等が臨場した箇所は除く) <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足がない。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。 <input type="checkbox"/> その他[理由: _____] ●判断基準 評価値が90%以上a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満c ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	工 種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ I 出来形	電気設備工事・通信設備工事・受変電設備工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。(監督員等が臨場した箇所は除く) <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工している。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が、設計図書又は承諾図書通りに敷設している。 <input type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを、定期的実施している。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品等に不足が無い。 <input type="checkbox"/> 高温部等の危険箇所への二重表示、二重防護など運用における不可抗力を想定した安全対策がなされている。 <input type="checkbox"/> その他[理由: _____] <p>●判断基準</p> 評価値が90%以上a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満c				
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

◎本評価項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ II 品質	全 般	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。
		※ ばらつきの判断は別添参照 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 ③ 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で品質管理を行うものである。 ④ 品質管理項目又は管理値を設定していない工事は「c」評価とする。 ⑤ 工事内容により、ばらつきで評価できない場合は、規格値・基準値・設計値と測定した品質管理値との差の大小など、測定値と許容値等との関係性をもって、ばらつき評価に代えることができる。 </div>				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
3 出来形及び出来ばえ II 品質	機械設備工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)の内容が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、正常に作動することが確認で <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線・配管が、承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を適切に作成している。 <input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすくしている。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置について、部品等の交換作業が容易にできる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他[理由: _____]			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。
		<p>●判断基準</p> 評価値が90%以上a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満c				
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ II 品質	電気設備工事・通信設備工事・受変電設備工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。
		<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績書にまとめている。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、正常に作動することが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合がない。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足していることが確認できるとともに、必要な安全装置及び保作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を適切に作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)している。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造について、点検や消耗品の取替え作業が容易にできる。 <input type="checkbox"/> 障害、災害発生を想定した代替機能、迂回などのフェールセーフ機能を現地試験等で確認している。 <input type="checkbox"/> 設備の耐震設計について、受注者自らが確認、精査したことが確認できる。 その他[理由: _____]				
		<p>●判断基準</p> 評価値が90%以上a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満c				
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。 ③ 評価値() = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【担当監督員】 【主任監督員】

考查項目	工種	a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ II 品質	維持・修繕工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>1)である</p> <p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 常に緊急的な作業に対応できる体制を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/> 緊急的な作業に対し、迅速に対応している。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督員の指示事項に対し、現地状況を勘案し、施工方法や構造について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由: _____</p> <p>●判断基準</p> <p>※該当項目が6項目以上a</p> <p>※該当項目が4項目以上b</p> <p>※該当項目が3項目以下c</p> <p>注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。</p>	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約書第19条に基づき、監督員が改造請求を行った。</p>

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考査項目別運用表

【総括監督員】

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
2 施工状況	II 工程管理	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行ったことにより、夜間工事の回避等を行い、工事による地域への影響を軽減させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 週休2日に積極的に取り組み、完全週休2日(土日)を達成した。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p> <p>●判断基準</p> <p>※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、eの評価を行う。</p>				
	III 安全対策	<p>a 優れている b やや優れている c 他の評価に該当しない d やや劣っている e 劣っている</p> <p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害防止協議会等での活動に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p> <p>●判断基準</p> <p>※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、eの評価を行う。</p>				

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

審査項目別運用表

【総括監督員】

審査項目	細目	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
4 工事特性	I 施工条件等への対応	<p>I 構造物の特殊性への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1 対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 2 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 3 その他〔理由: _____〕</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば4点の加点とする。</p>	<p>(1 について)</p> <p>切土の土工量:20万^m以上、盛土の土工量:15万^m以上、護岸・築堤の平均高さ:10m以上、トンネル(シールド)の直径:8m以上、ダム用水門の設計水深:25m以上、樋門又は樋管の内空断面積:15^m以上、揚排水機場の吐出管径:2,000mm以上、堰又は水門の最大径間長:25m以上、堰又は水門の径間数:3径間以上、堰又は水門の扉体面積:50^m/門以上、トンネル(開削工法)の開削深さ:20m以上、トンネル(NATM)の内空平均面積:100^m以上、トンネル(沈埋工法)の内空平均面積:300^m以上、堤防、護岸、突堤又は離岸堤の水深:10m以上、地滑り防止工:幅100m以上かつ法長150m以上、浚渫工の浚渫土量:100万^m以上、流路工の計画高水流量:500^m以上、砂防ダムの堤高:15m以上、ダムの堤高:150m以上、転流トンネルの流下能力:400^m/s以上、橋梁下部工の高さ:30m以上、橋梁上部工の最大支間長:100m以上</p> <p>(2 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事 ・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事 ・供用中の道路トンネルの拡幅工事 <p>(3 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事 ・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事 ・地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事
		<p>II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 4 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 5 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事</p> <p><input type="checkbox"/> 6 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 7 現道上での交通規制に大きく影響する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 8 事故や災害発生直後等の緊急的な対応が必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 9 施工箇所が広範囲にわたる工事</p> <p><input type="checkbox"/> 10 その他〔理由: _____〕</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば6点の加点とする。</p>	<p>(4 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事 ・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は幹線道路をアンダーパスする工事 ・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事 <p>(5 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事 ・地元調整や環境対策などの制約が特に多い工事 ・そのほかの各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事 <p>(6 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺住民等に特に配慮する必要がある、市街地での夜間工事 ・周辺住民等に特に配慮する必要がある、DID地区での工事 <p>(7 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事 ・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事 ・工事期間中の大半にわたって、交通解放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事 <p>(8 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故や災害発生直後の緊急的な対応が必要な工事で、24時間対応の施工等により早期の完成が求められる工事 <p>(9 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業現場が広範囲に分布している工事 <p>(10 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工ヤードの広さや高さに制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事 ・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事

考査項目別運用表

【総括監督員】

考査項目	細 目	対 応 事 項	【 事 例 】 具 体 的 な 施 工 条 件 等 へ の 対 応 事 例
4 工事 特性	I 施工条件等 への対応	<p>Ⅲ 厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 11 特殊な地盤条件への対応が必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 12 雨・雪・風・気温等の自然条件の影響が 大きな工事</p> <p><input type="checkbox"/> 13 被災箇所への措置や急峻な地形及び土石流危険 溪流内での工事</p> <p><input type="checkbox"/> 14 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなけ ればならない工事</p> <p><input type="checkbox"/> 15 維持修繕工事等規模に比して地元調整等の手間 がかかる工事</p> <p><input type="checkbox"/> 16 その他〔理由: _____〕</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば4点の加点 とする。</p>	<p>(11 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウェルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事 支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事 施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要が生じた工事 <p>(12 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事 潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事 <p>(13 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 被災箇所における二次災害の危険性に対する注意が必要とされる工事 急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは、命綱を使用する必要があった工事(法面工は除く) 斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事 土石流危険溪流に指定された区域内における工事 <p>(14 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事 <p>(15 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 維持修繕工事等規模に比して地元調整等の手間がかかる工事 <p>(16 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事 その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事
		<p>IV 長期工事における安全確保への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 17 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事 (全面一時中止期間は除く) ※但し、文書注意に至らない事故は除く。</p> <p><input type="checkbox"/> 18 その他〔理由: _____〕</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば6点の加点 とする。</p>	
	評 価	評点: _____ 点	

※ 工事特性は、最大20点の加点評価とする。

※ 評価にあたっては、担当監督員・主任監督員の意見も参考に評価する。

考查項目別運用表

【総括監督員】

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c
6 社会性等	I 地域への 貢献等	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない
<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に応報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> その他[理由: _____]</p> <p>●判断基準</p> <p>※ 上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c 評価を行う。</p>						

◎本評定項目の評価については、受注者が自主的に行った場合、評価する。
 また、設計図書において提出を定めていない評価項目の評価は、受注者の書類の提示をもって評価を行う。

考查項目別運用表

【総括監督員】

法令遵守等の該当項目一覧表

考查項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
7 法令遵守等	<input type="checkbox"/> 該当項目なし	
	措置内容	点数
	<input type="checkbox"/> 1 指名停止3ヶ月以上	-20点
	<input type="checkbox"/> 2 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点
	<input type="checkbox"/> 3 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点
	<input type="checkbox"/> 4 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点
	<input type="checkbox"/> 5 文書注意	- 8点
	<input type="checkbox"/> 6 口頭注意	- 5点
	<input type="checkbox"/> 7 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	- 3点
	<input type="checkbox"/> 8 その他(理由: _____)	- 点
<p>① 本考查項目(7 法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>② 「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、監理技術者補佐、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。</p> <p>④ 総合評価落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8 その他の項目で減ずる措置を行う。 (不履行に対しては文書注意のうえ8点を減ずるものとし、文書注意等により履行された場合は5点～3点を目安に減ずるものとする。)</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。 ・ 2 承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。 ・ 3 使用人に関する労働条件に問題があり送検された。 ・ 4 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。 ・ 5 当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。 ・ 6 一括下請けや技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。 ・ 7 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。 ・ 8 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 ・ 9 監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。 ・ 10 下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 ・ 11 過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。 ・ 12 受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。 ・ 13 下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 ・ 14 安全管理が不適切であったことから、死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 		

考查項目別運用表

【検査員】

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3 出来形及び出来ばえ Ⅲ 出来ばえ	コンクリート構造物工事 砂防構造物工事 トンネル工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d 	
	土工事 (盛土・築堤工事等)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d 	
	切土工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮き石が除去されているなど、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 滞水などによる施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d 	
	護岸・根固・水制工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラックがない。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d 	
	鋼橋工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d 	

考查項目別運用表

【検査員】

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3 出来形及び出来ばえ III 出来ばえ	地すべり防止工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上……………a 該当2項目……………b 該当1項目……………c 該当項目なし……………d	
	舗装工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。(目視あるいは写真確認を含む) <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d	
	法面工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上……………a 該当2項目……………b 該当1項目……………c 該当項目なし……………d	
	基礎工事(地盤改良等を含む)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 ※地盤改良はc評価とする。		●判断基準 該当3項目以上……………a 該当2項目……………b 該当1項目……………c 該当項目なし……………d	
	コンクリート橋上部工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d	

考查項目別運用表

【検査員】

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3 出来形及び出来ばえ III 出来ばえ	塗装工事 (工場塗装を除く)	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<p>●判断基準</p> 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d	
	植栽工事	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工がされている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 植栽帯の全体的な美観が良い。		<p>●判断基準</p> 該当3項目以上……………a 該当2項目……………b 該当1項目……………c 該当項目なし……………d	
	防護柵(網)工事	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<p>●判断基準</p> 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d	
	標識工事	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色がない。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋め戻されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な取扱いがしやすい。		<p>●判断基準</p> 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d	
	区画線工事	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<p>●判断基準</p> 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d	

考查項目別運用表

【検査員】

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3 出来形及び出来ばえ III 出来ばえ	機械設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されている。 <input type="checkbox"/> 適切な施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 美観が良い。		●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d		
	電気設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 適切な施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 電氣的及び機械的な異常がなく、総合的な機能を満たしている。 <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法が適切である。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d		
	維持修繕工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上……………a 該当2項目……………b 該当1項目……………c 該当項目なし……………d		
	電線共同溝工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装(含、仮復旧舗装)の勾配が適切で、有害な段差がなく平坦性が確保されている。 <input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上……………a 該当2項目……………b 該当1項目……………c 該当項目なし……………d		
	通信設備工事 受変電設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にて適切な施工がされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 電氣的及び機械的な異常がなく、総合的な機能を満たしている。 <input type="checkbox"/> 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上……………a 該当4項目……………b 該当3項目……………c 該当2項目以下……………d		

考查項目別運用表

【検査員】

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	
3 出来形及び出来ばえ Ⅲ 出来ばえ	水道管工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 配水管が適切に布設されている。 <input type="checkbox"/> 配水管の継手が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 弁室類設置においてねじれ等がなく、適切な高さ・位置に適切に据付けられている。 <input type="checkbox"/> 弁室や弁・栓きょうのブロック及び鉄蓋が適切に設置されている。 <input type="checkbox"/> 写真や施工管理記録簿等から、不可視部分(配管以外の部分)の出来ばえの良さがうかがえる。		●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d		
	下水道管工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 本管と人孔・取付管との接合が良い。(既設構造物との接合を含む) <input type="checkbox"/> コンクリート構造物は平滑に仕上がっている。 <input type="checkbox"/> 路面復旧の仕上げが良い。(人孔蓋、柵蓋等は路面となじみが良い)		●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d		
	建築工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> 色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> 材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> 保全に配慮した施工がなされている。 ●(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。		●判断基準 ・削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。 ・評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。 該当項目が90%以上……………a 該当項目が80%以上90%未満……………b 該当項目が80%未満……………c		
	上記以外の工事 浚渫工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 理由：小構造物等にも注意が払われている。_____ <input type="checkbox"/> 理由：きめ細かな施工がなされている。_____ <input type="checkbox"/> 理由：既設構造物とのすりつけが良い。_____ <input type="checkbox"/> 理由：仕上げが良い。_____ <input type="checkbox"/> 理由：全体的な美観が良い。_____ ※ 該当工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大5項目とする。		●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d		
	上記以外の工事 又は合併工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 理由：_____ <input type="checkbox"/> 理由：_____ <input type="checkbox"/> 理由：_____ <input type="checkbox"/> 理由：_____ <input type="checkbox"/> 理由：_____ ※ 該当工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大5項目とする。		●判断基準 該当4項目以上……………a 該当3項目……………b 該当2項目……………c 該当1項目以下……………d		